

第 1 回 ふれあいかわまちづくりWGの開催結果

日 時	平成 2 3 年 1 1 月 2 日 (水) 1 5 : 0 0 ~ 1 7 : 0 0				
場 所	亀岡市役所2階 202会議室				
出席者	神戸大学大学院工学研究科 教授 篠町自治会 会長 亀岡商工会議所 亀岡地区東部自治会 亀岡地区西部自治会 会長 南つつじヶ丘自治会 亀岡経済同友会 亀岡防犯推進委員連絡協議会 花と緑の会 会長	道奥 康治 牧野 吉明 清水 宏一 八木 彰 櫻井 邦男 山本 眞之介 石倉 敬子 松井 功 尾崎 まこと	グループ長 副グループ長	(欠席2名) 亀岡市企画管理部企画政策課 俣野課長 " 経済部 工観光課 由良係長 " まちづくり推進部 都市計画課 古林課長 " まちづくり推進部 都市整備課 内藤課長 教育委員会 社会教育課 山内課長 (事務局) 亀岡市まちづくり推進部桂川・広域交通課 中井課長、柴田副参事、竹村主査 京都府南丹土木事務所 河川砂防室 松崎室長、井尻副室長、神原副主査 青木副主査 (順不同、敬称略)	
内 容 (次第)	1)開 会 2)出席者紹介 3)議 事 ○事務局からの報告 ・河川利用に当たっての基本的事項 ・河川の利活用の事例紹介 ・亀岡市の現況について ○意見交換 4)閉 会				
結 果	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局で先進事例の収集及び先進地視察の検討を進める ・高水敷が利用できる目処は3年～5年後であり、利用可能な部分から順次整備していく ・花回廊、野橋立は先行実施できるように、植栽計画の検討を進めていく ・高水敷の利用計画は年度末に予定される協議会を目処に中間案のとりまとめを目指す ・各メンバーが所属団体の意見を集約して「今後検討していく事項」に提案をまとめ、次回までに事務局に提出する <p><主な意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ・みんなが利用できる総合グラウンドの整備や松並木の復活。また、住民が安らげる桜並木やトロッコ亀岡駅から保津川下りまで散歩ができる散策路、子供連れの若い人がバーベキューをする場などの整備。また、昔あった山本浜の復元。 ・机の上だけではイメージがわからないので、先進事例のようなところを2つ3つ視察に行きたい。 				

- ・トロッコ亀岡駅から保津川下りのある亀岡駅周辺までは点と点の移動になっているので、その間を楽しくつなぐ空間ができればいい。
 - ・トロッコ亀岡駅から保津川下りへの移動の手段については、すでに運行している馬車に加え、おもしろい自転車などのレンタサイクルやゴーカートなども案として考えられる。
 - ・車で来る人も多いので、迷わず辿り着くように案内標識を整備する必要がある。
 - ・人がたくさん来ればゴミは出るので、ゴミやし尿などを処理する施設が必要
 - ・高水敷の利用計画についてはこれから検討に時間がかかる。花回廊や野橋立の復元については異論がないかと思うので、早く取り組めるものと時間がかかるものとでメリハリをつけて進めていくべき
- ー以上ー

